1.　システム構成

A．概要

本装置はあらかじめ指定した時刻に、指定したメッセージ（音楽含む）を自動的に、音声合成を利用して出力する装置です。テープその他の同目的の装置と異なり、フリーメンテナアンスになっており、すべて自動的に行います。（ただし時計の誤差修正が必要なときなどはマニュアル操作です）。

本装置は時計機能、ＩＣカード接続機能、電子ボリウム、音声合成装置、その他を搭載しております。また外部制御として、リレー（外部）端子の容量（１０Ａ）を３点持っており、大容量の外部端末を制御でき、ＣＤプレイヤー、パワーアンプなどの電源制御、スピーカー切り替え機などに接続し、音声出力と同様に指定した時間に外部制御を行うことができます。

音声合成においては最新の技術を駆使し、高音質名音声を出力することができます。

また特定の時刻ではなく、スイッチの入力により指定のメッセージ（音楽）を出力することもできます。

B．時計機能

本装置の電源を切っても時計は動作しておりますので、時間が大幅にくるってしまうことはありません

本機には西暦２００５年までのカレンダーを持っており、祝日、日曜日、週始め、週終わりなどの設定によって、使用者独自の業務内容に対応できるようになっています。

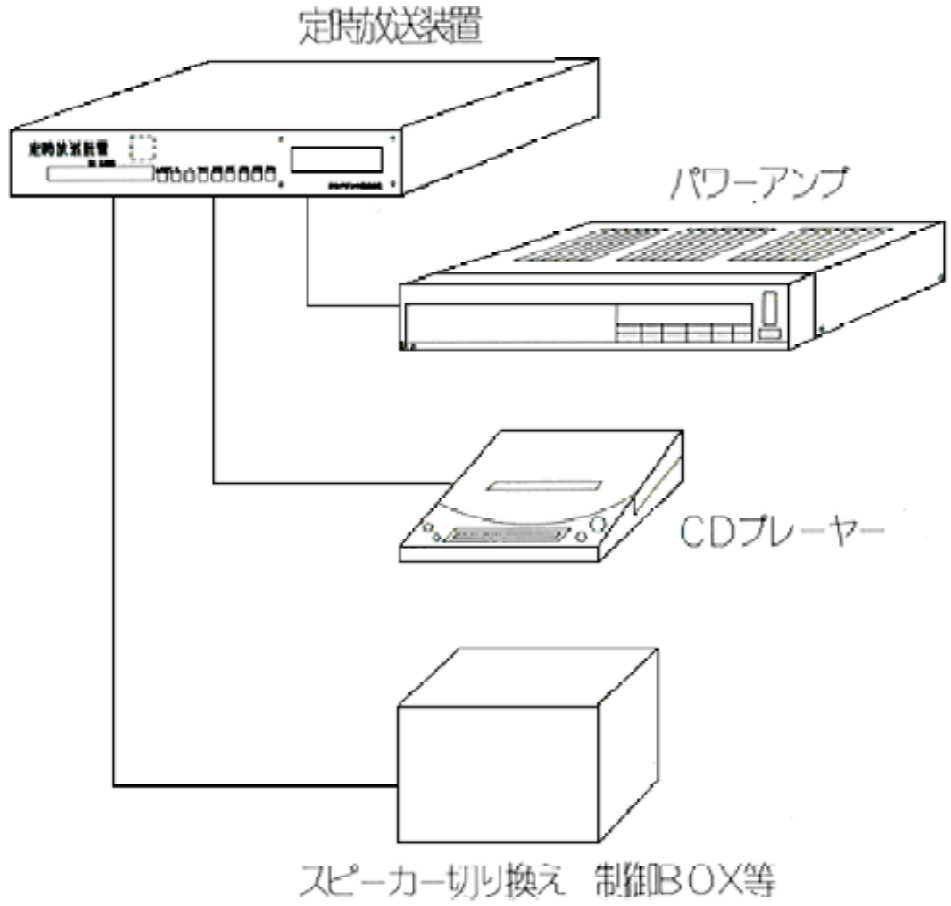
（但し正月、盆、設立記念日などにおきましては、使用者毎に異なるため対応しておりません）

C．ＩＣカード

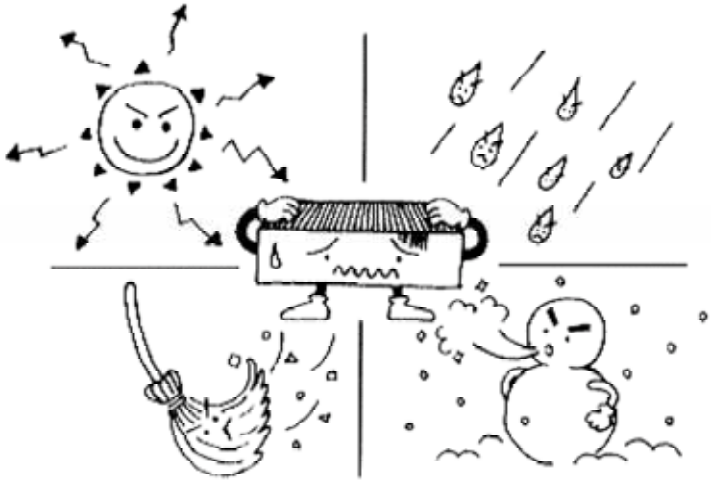
あらかじめ本装置にはメッセージが登録してありますが、使用者独自のメッセージを入れたり、特殊動作をしたい場合に、ＩＣカードに、音声情報、プログラムを組み込むことにより対応することができます。

また、設定ができない方に対応するために、当社にてＩＣカードを利用して設定を行うこともできます。

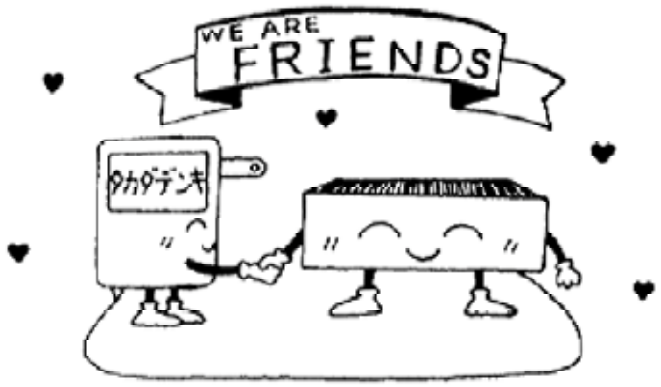
D．本装置接続参考例



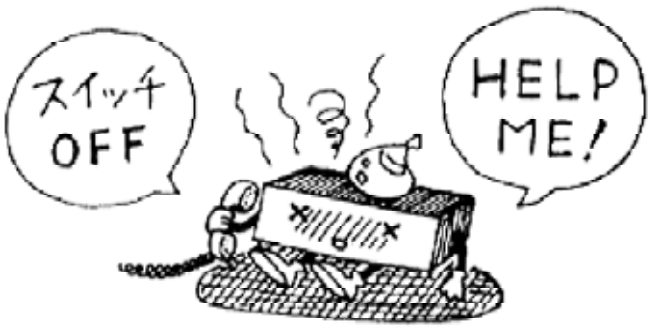
2．　本装置ご使用に当たってのお願い



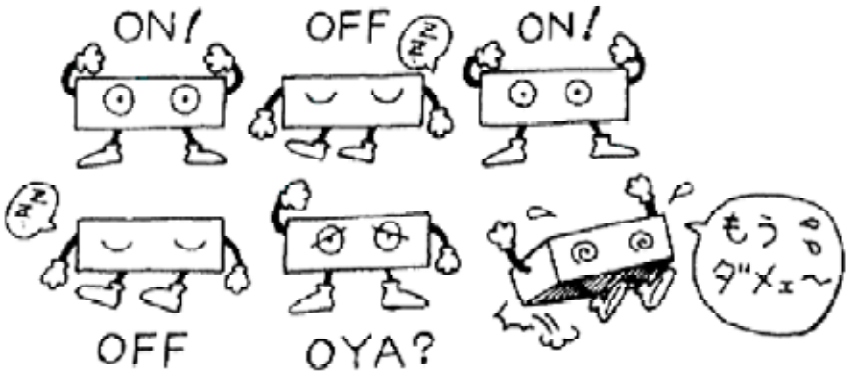
極端に高温になる場所や極端に低温になる場所には設置、放置しないでください。
例えば、暖房器具の付近やひのけのある場所はさけてください。
本体が変色したり、歪んだりする可能性があります。またひどくなると、中のＩＣが壊れることもあり、故障の原因にもなりますので注意してください。
また湿気や、ほこりも嫌います。



指定以外の電源は使用しないでください。
本装置には付属部品としてＡＣアダプターがついています。これ以外の電源装置を使用された場合、故障の原因にもなりますので、付属ＡＣアダプター以外はご使用にならないでください。

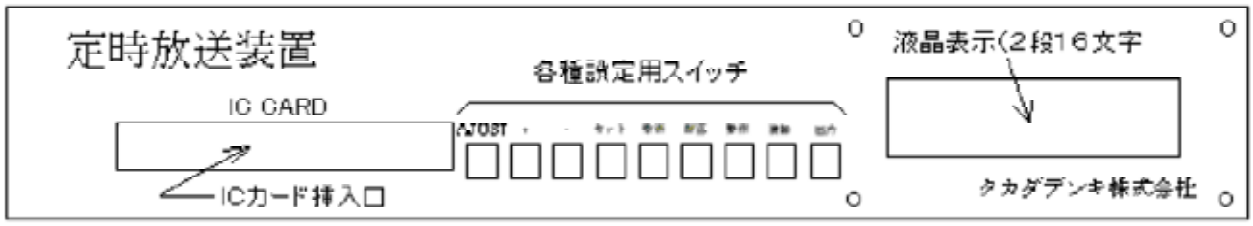


異常があるときは、すぐに電源を切って販売店にご相談ください。
異常状態（煙が出る、変な音や臭いがする）のまま使用すると、火災や故障の原因になります



むやみに本体電源が入り切りされますと、コンピューターが誤動作し、全く異なる時間に鳴ってしまうことがありますので注意してください。また故障の原因にもなります。

３．各部の名称とはたらき



上図のように前面パネルには下記のような押しボタン及びスナップスイッチがついています。

ＡＪＵＳＴ　キー（押しボタン）

現在時刻のアジャストを行います。３０秒以内のアジャストを行います。３０秒以上の誤差修正の場合は時刻設定モードにて設定し直してください。３秒以上押し続けますと、時刻設定モードになります。なお、アジャストをしたい場合は、押してすぐはなしてください。

また、情報入力設定モードで設定終了ボタンとしても使用します

＋　キー（押しボタン）

設定時刻、入力情報確認及び情報入力モードの時にのみ使用します。各設定モードの数字を１回押すごとに＋１します。押し続けるとリピートキーモードになり約０．３秒で＋１し続けます。（但し各入力の最大数で停止します）

－　キー（押しボタン）

設定時刻、入力情報確認及び情報入力モードの時にのみ使用します。各設定モードの数字を１回押すごとに－１します。押し続けるとリピートキーモードになり約０．３秒で－１し続けます。（但し各入力の最大数で停止します）

セット　キー（押しボタン）

設定時刻、入力情報確認及び情報入力モードの時にのみ使用します。各設定モードで＋，－キーにより希望の数字に合わせた時点で確定するときに使用します。

取消　キー（押しボタン）

設定時刻、入力情報確認及び情報入力モードの時にのみ使用します。各設定モードで１つ前のモードに戻るときに使用します。

修正　キー（スナップスイッチ）　＊入力情報確認表示モード時のみ有効動作します

設定位置は上、下の２ポジションがあります。

上設定... 通常モード

下設定... 入力情報削除／追加モード（手を離すと戻ります）

動作　キー（スナップスイッチ）

設定位置は上、中央、下の３ポジションがあります。

上設定... 休日出勤モード

中央設定.. 通常動作（日、祝、ＯＦＦ）

下設定... 週休２日制モード（土、日、祝、ＯＦＦ）

情報　キー（スナップスイッチ）

設定位置は上、中央、下の３ポジションがあります。

上設定... 入力情報確認表示モード

中央設定.. 通常動作

下設定... 情報入力モード（手を離すと中央設定に戻ります）

出力　キー（スナップスイッチ）

設定位置は上、中央、下の３ポジションがあります。

上設定... 音声外部と本体内蔵のスピーカーの両方から出力します

中央設定.. 音声外部出力のみ

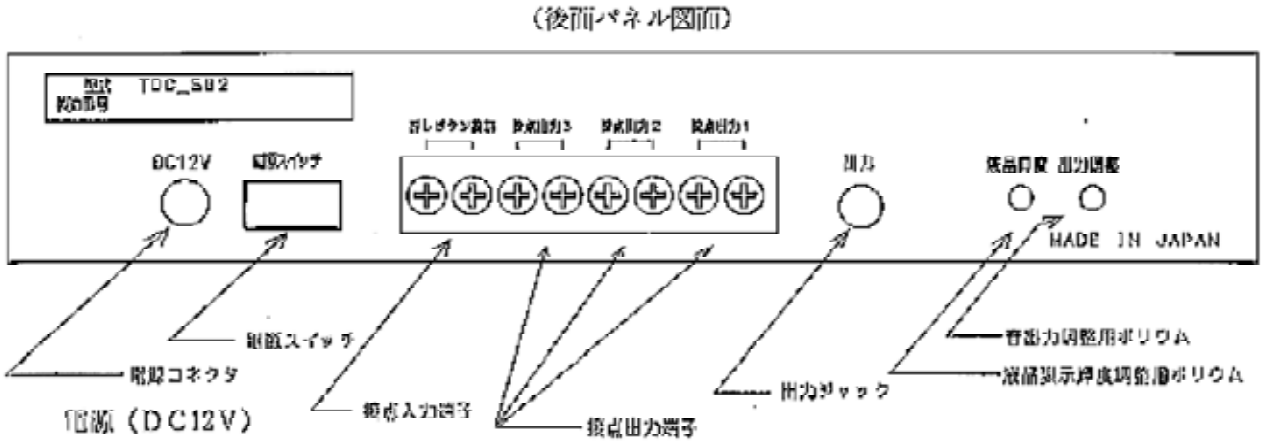
下設定... 入力情報確認出力モード

ＬＣＤ表示

１６文字２行の文字を表示します。各種設定時に使用し、通常は時刻を表示します。輝度調整は後面に輝度調整ボチウムがあります。

ＩＣカード

お客様オリジナルのメッセージ、音楽や特殊情報設定などに使用します。



電源（ＤＣ１２Ｖ）

本装置はＤＣ１２Ｖで動作します。付属のＡＣアダプターをご利用ください。付属以外のＡＣアダプターは使用しないでください。

電源スイッチ

本装置のメイン電源スイッチです

押しボタン接続

押しボタンスイッチを接続します。接続された押しボタンを押しますと時刻に関係なく特殊イベントモードが動作し、あらかじめ設定したメッセージを出力させることができます。

接点出力１

ＡＣ２２０Ｖ５Ａ（最大１０Ａ）のＡ接点出力です。このオンオフ設定は動作情報入力モードにて行います。

接点出力２

ＡＣ２２０Ｖ５Ａ（最大１０Ａ）のＡ接点出力です。このオンオフ設定は動作情報入力モードにて行います。

接点出力３

ＡＣ２２０Ｖ５Ａ（最大１０Ａ）のＡ接点出力です。このオンオフ設定は動作情報入力モードにて行います。

出力

音声出力端子です。音量は書くの音量調整で行ってください。

液晶輝度

全面パネルのＬＣＤ輝度調整用ボリウムです。

音量調整

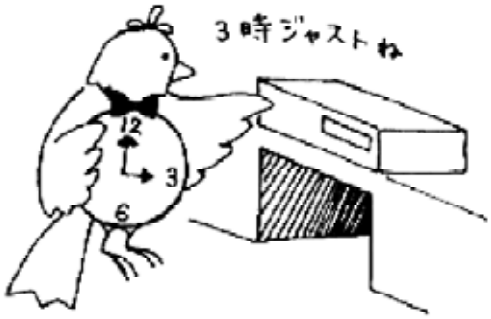
音声出力オーディオ端子の出力調整用ボリウムです。

４．本装置購入後の使い方

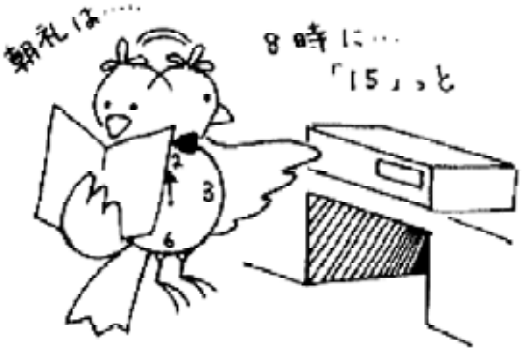
本装置は購入していただいた時点では何も設定されていませんので、ただの箱です。
従って次の手順にて初期設定をしてください。

まず、この取扱説明書をお読みください。
取扱説明書の末ページに設定メモ欄がありますので、お客様が設定したい時間、メッセージ内容、曜日などを書き込んでください。

次に現在時刻設定を取扱説明書を見ながら設定してください。



次に設定メモを見ながら、動作時間におけるメッセージなどの情報入力を行ってください。
必要であれば特殊モードの設定を行ってください



（ここで一言）特殊モードとは？
本装置は設定した時刻に音声を出力させる目的で使用しますが、時刻に関係なく自分のならしたいときに鳴らす為の設定が一つだけできます。用途としては、朝礼の後のラジオ体操などに活用してください。

５．各種設定の方法

本装置を目的の動作をさせるためには、あらかじめ各種の入力をする必要があり、それぞれの登録内容として、

Ａ．現在時刻設定方法

Ｂ．指定時間に指定のメッセージを出力するための設定方法

Ｃ．入力した内容の確認方法

Ｄ．入力した内容の変更方法

Ｅ．追加のメッセージ出力の設定方法

Ｆ．特殊モードでのメッセージ設定方法

Ｇ．特殊モードの設定した内容の確認方法

があります。これらにつきまして操作方法を説明します。

Ａ．現在時刻設定方法

現在時刻設定するためには「ＡＪＵＳＴ」キーを３秒以上押し続けると時刻設定モードになります。

３秒以内に離してしまうと、アジャスト機能が働いてしまいます。

（ここで一言）アジャスト機能とは、時報を聞きながら時刻を合わせるために使用します。

本装置は３０秒アジャストになっております

例えば9時４分２５秒に押せば、時刻は9時４分００秒になり、９時４分３５秒に押せば、9時5分００秒になります。

Ａ１）年号設定モード

（液晶パネル表示内容）

１	９	９	４	年										
ネ	ン	コ	゛	ウ	ヲ		イ	レ	テ	ク	タ	サ	イ		

上図のように、年号設定モードになり、年号の部分には、１９９４年の文字が現れます。

ここで、（取消）キーを押しますと、時刻設定モードを終了します。

このとき設定された年度は登録されません。

ここで（＋）キー、（－）キーを使用して現在の年度に合わせます。

（＋）キーで＋１

（－）キーで－１

合わせたら(セット）キーを押します。

（セット）キーを押すと次の月設定に移ります。

Ａ２）月設定モード

（液晶パネル表示内容）

1	9	9	4	年	0	1	月							
			ツ	キ	ヲ		イ	レ	テ	ク	タ	サ	イ	

月設定モードになります。
月設定モードになりますと上図のような表示になります
月の部分には０１が表示されます。ここで（＋）キー、（－）キーを使用して、現在の月に合わせます。
ここで（取消）キーを押しますと、年号設定モード（Ａ１）に戻ります。
月を合わせたら（セット）キーを押します。
セットキーを押すと次の日設定に移ります

Ａ３）日設定モード
（液晶パネル表示内容）

1	9	9	4	年	0	1	月	1	1	日				
				ヒ	ヲ		イ	レ	テ	ク	タ	サ	イ	

日設定モードになります。
日設定モードになりますと上図のような表示になります
日の部分には０１が表示されます。
ここで（＋）キー、（－）キーを使用して、現在の日に合わせます。
ここで（取消）キーを押しますと、月設定モード（Ａ２）に戻ります。

日を合わせたら（セット）キーを押します。
設定する際には実在する日を入力してください。例えば２月３０日などは無いため、コンピューター内のカレンダーに矛盾が生じ、次の日の時間計算がくるってしまう場合がありますので、注意してください。
セットキーを押すと次の時間設定に移ります

Ａ４）時間設定モード
（液晶パネル表示内容）

1	9	9	4	年	0	1	月	1	1	日	1	6	:	
	シ	゛	カ	ン	ヲ		イ	レ	テ	ク	タ	サ	イ	

時間設定モードになります。
時間設定モードになりますと上図のような表示になります
時間の部分には００が表示されます。
ここで（＋）キー、（－）キーを使用して、現在の時間に合わせます。
ここで（取消）キーを押しますと、日設定モード（Ａ３）に戻ります。
時間を合わせたら（セット）キーを押します。
セットキーを押すと次の分設定に移ります

Ａ５）分設定モード

（液晶パネル表示内容）

1	9	9	4	年	0	1	月	1	1	日	1	6	:	0	0
	シ	゛	カ	ン	ヲ		イ	レ	テ	ク	タ	サ	イ		

分設定モードになります。

分設定モードになりますと上図のような表示になります

分の部分には００が表示されます。

ここで（＋）キー、（－）キーを使用して、現在の分に合わせます。

ここで（取消）キーを押しますと、時間設定モード（Ａ４）に戻ります。

分を合わせたら（セット）キーを押します。

ここでセットキーを押すタイミングですが、この設定では秒設定はありません。

秒は００として扱いますので、セットキーを押すときは、現在時刻が００秒の時に押してください

セットキーを押しますと、時刻設定は終了し、通常モードに移ります

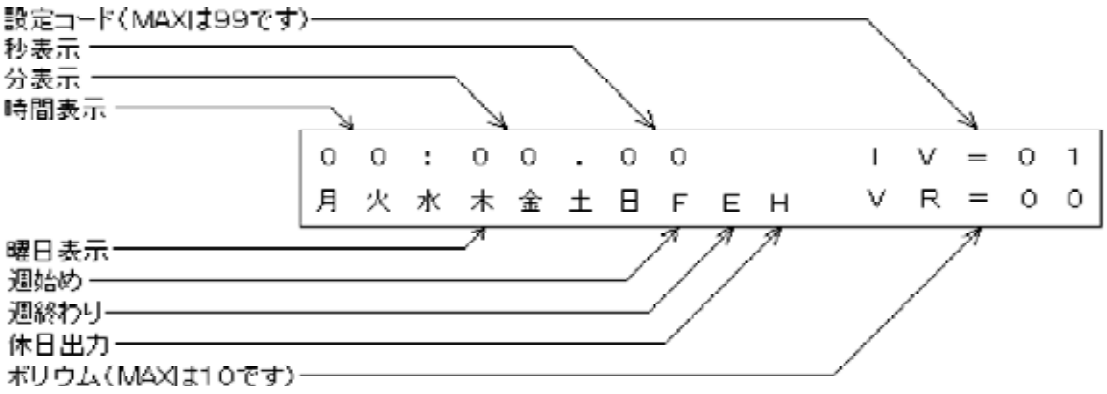
（表示は時刻表示になります）

Ｂ．指定時間、指定メッセージの設定方法

動作情報入力モードとは、ユーザー自身が希望する時間に希望するメッセージコード、外部制御コードを動作させるための設定です。年号及び月、日に関しては本体内蔵のカレンダーにより自動的に制御されるために、入力項目はありません。

この指定した時間の中に色々な情報を入力するわけですが、指定した時間内の情報を、以降の説明では１イベントと称します。各イベントは時間別にて全部で９９個登録できます。

各種情報設定を行う場合、（情報）スイッチを３秒以上、下方向に押し下げてください。動作時間設定の表示になります。ここで設定モードを中止したい場合は、（取消）キーを押してください。（情報）スイッチの下方向はモーメンタリーですので、動作情報設定モードにまりましたら、指を離してください。スイッチは真ん中に戻ります。



【動作情報設定画面説明】

【週始め説明】（Ｆ）

週始め（Ｆを表示させる）を設定しますと、曜日に関係なく週始めに音声を出力します。よって、月曜日が祝日などの場合は、火曜日に出力されます。

【週終わり説明】

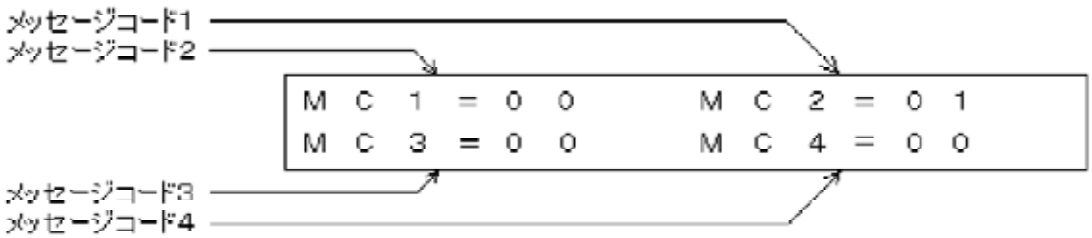
週終わり（Ｅを表示させる）を設定しますと、曜日に関係なく週終わりに音声を出力します。よって、週末が祝日の場合、一日前が週終わりになりますので、その日に音声を出力します。また、週休２日制モード（（動作）スイッチを下にしたとき）は、金曜日、金曜日が祝日の場合は木曜日に動作します。

【休日出力説明】

通常、イベント設定されていない日は音声出力されませんが、休日出力設定（Ｈを表示させる）をしてなおかつ、休日出勤モード（（動作）スイッチを上にしたとき）にしておきますと、Ｈで指定してあるイベントが動作（音声出力）します。

★休日出勤モード（（動作）スイッチを上にしたとき）にして、休日出力設定されていないイベントは出力しません. この休日出勤モードにしたときは、休日設定してあるイベントのみ出力します。

曜日、週始め、週終わり、休日出勤設定に関して、初期設定はすべて動作状態になっており、ユーザーのほうで設定状態を変更していただくようになります。



（ここで一言）
イベントとは１つの目的時間に、メッセージコード、音量、出力曜日など色々設定しますが、この１つの時間に設定する情報をまとめてイベントの称しています
例えば１５個の時間設定をしたのなら１５イベントと言うことです

Ｂ１）時間設定モード
（液晶パネル表示内容）

0	0	:									I	V	=	0	1
月	火	水	木	金	土	日	F	E	H		V	R	=	0	0

上記の表示は時間設定モードで、時間の部分には００が表示されています。
ここで（＋）キー、（－）キーを使用して、希望設定時間に合わせます。
時間を合わせたら（セット）キーを押します。
セットキーを押すと次の分設定（Ｂ２）に移ります
ここで（取消）キーを押しますと、イベント設定入力モードを終了します。
但し、数イベントを設定した後で、この画面で（取消）キーを押した場合は画面（Ｂ８）に移ります

Ｂ２）分設定モード
（液晶パネル表示内容）

0	8	:	0	0							I	V	=	0	1
月	火	水	木	金	土	日	F	E	H		V	R	=	0	0

上記の表示は分設定モードで、分の部分には００が表示されています。ここで（＋）キー、（－）キーを使用して、希望設定分に合わせます。
分を合わせたら（セット）キーを押します。
セットキーを押すと次の秒設定（Ｂ３）に移ります
ここで（取消）キーを押しますと、時間設定（Ｂ１）に戻ります。

Ｂ３）秒設定モード
（液晶パネル表示内容）

0	8	:	0	0	.	0	0				I	V	=	0	1
月	火	水	木	金	土	日	F	E	H		V	R	=	0	0

上記の表示は秒設定モードで、分の部分には００が表示されています。ここで（＋）キー、（－）キーを使用して、希望設定秒に合わせます。
秒を合わせたら（セット）キーを押します。
セットキーを押すと次の曜日設定（Ｂ４）に移ります
ここで（取消）キーを押しますと、分設定（Ｂ２）に戻ります。

Ｂ４）曜日設定モード

（液晶パネル表示内容）

0	8	:	0	0	.	0	0				I	V	=	0	1
月	火	水	木	金	土	日	F	E	H		V	R	=	0	0

上記の表示は曜日設定モードで、下の段には月～Hが表示されています。

（－）キーを押すと未設定になり文字が消えます。

（＋）キーを押すと設定になり文字は表示されます。

次の曜日を設定したい場合は（セット）キー、前の曜日を設定したい場合は（取消）キーを押してください。

月曜日入力位置にて（取消）キーを押すと秒設定（Ｂ３）に戻ります。

H設定位置にて（セット）キーを押すと音量設定モード（Ｂ５）に移ります

（ここで一言）このモードのＦ，Ｅ，Hは何に使うの？

１週間の内、週の始め（Ｆ）にのみ朝礼したり、週の終わり（Ｅ）に掃除をしたりするときに設定します。

休日出勤（H）用に時間設定をするために使用します

通常の週休２日制の場合

（液晶パネル表示内容）

0	8	:	0	0	.	0	0				I	V	=	0	1
月	火	水	木	金							V	R	=	0	0

水曜日と祝日のみ休みの場合

（液晶パネル表示内容）

0	8	:	0	0	.	0	0				I	V	=	0	1
月	火		木	金	土	日					V	R	=	0	0

週始めのみの動作の場合（週はじめの朝礼など）

（液晶パネル表示内容）

0	8	:	0	0	.	0	0				I	V	=	0	1
							F				V	R	=	0	0

（参考）この週はじめの設定を行った場合

通常の週の時.....．月曜日に出力します。

月曜日が祭日の場合...火曜日に出力します。

月、火曜日が祭日の場合．水曜日に出力します。

週終わりのみ動作の場合（週末の掃除など）

0	8	:	0	0	.	0	0				I	V	=	0	1
								E			V	R	=	0	0

通常動作（（動作）キーは中央）の時

通常の曜日の時.....．土曜日に出力します

土曜日が祭日の時.....．金曜日に出力します

金、土曜日が祭日の時....．木曜日に出力します

週休２日制モード（（動作）キーは下）の時

通常の曜日の時.....．金曜日に出力します

金曜日が祭日の時.....．木曜日に出力します

休日のみ動作の場合

0	8	:	0	0	.	0	0				I	V	=	0	1
									H		V	R	=	0	0

Ｂ５）音量設定モード

0	8	:	0	0	.	0	0				I	V	=	0	1
月	火		木	金	土	日			H		V	R	=	0	0

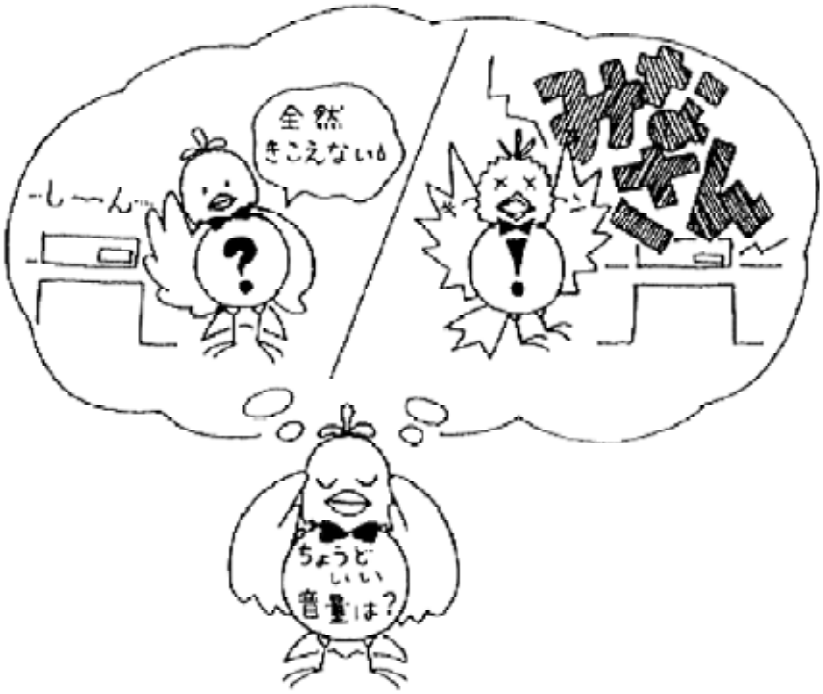
この画面は音量設定モードで、ＶＲの部分には００が表示されます

（＋）（－）キーを使用して希望音量に合わせます。

０（無音）から１０（最大音量）までの設定ができます。

音量を合わせたら（セット）キーを押すと、メッセージコード入力モード（Ｂ６）になります。

曜日設定に戻る時は（取消）キーを押してください。



（ここで一言）

通常は最大音量の１０で設定してください。他の音よりも小さく出力したい場合にのみ適切な音量に設定してください。全体的な音量調節は本装置後面パネルにある出力調整ボリウムで調整してください。

Ｂ６）メッセージコード設定

Ｍ	Ｃ	１	＝	０	１			Ｍ	Ｃ	＝	０	０			
Ｍ	Ｃ	３	＝	０	０			Ｍ	Ｃ	＝	０	０			

１設定（指定した時間）には最大４つまでの音声を続けて出力できるようになっています。
（この音声コード入力を設定した後は元の画面に戻ります）
まずＭＣ１の部分には０１が表示されます。
（＋）（－）キーを使用して、出力したいメッセージコードに合わせます。
合わせたら（セット）キーを押しますと、ＭＣ２に移ります。
ＭＣ２，ＭＣ３，ＭＣ４も同様に設定してください
ここでＭＣ２に移りますと、ＭＣ２＝０１と表示されます。メッセージコードは００が終了コードになっていますので、ここで、出力が終わりの場合には００に合わせて（セット）キーを押してください。
００で（セット）キーを押すと、情報確認モードに移ります。ＭＣ３，ＭＣ４で出力を終わりたい場合も同じです。
ＭＣ４で（セット）キーを押しますと、情報確認モードに移ります。
（取消）キーを押すと、各種メッセージコード設定が一つずつ戻り、ＭＣ１で押すと、音量設定モード（Ｂ５）に戻ります。

Ｂ７）情報確認モード

０	８	：	０	０	．	０	０				Ｉ	Ｖ	＝	０	１
月	火		木	金	土	日			Ｈ		Ｖ	Ｒ	＝	０	５

情報確認モードの画面です。ここでは上記で設定した内容の確認を行います。
まず時間、音量設定、出力条件（曜日など）がＬＣＤ表示されますので、設定した内容に誤りがなければ（セット）キーを押してください。メッセージ確認に移ります。
設定に誤りがあれば（取消）キーを押して、間違っているところまで戻ってください

Ｂ８）メッセージコード確認モード

Ｍ	Ｃ	１	＝	０	１			Ｍ	Ｃ	＝	０	０			
Ｍ	Ｃ	３	＝	０	０			Ｍ	Ｃ	＝	０	０			

設定した内容（メッセージコード）に誤りがなければ（セット）キーを押してください。（セット）キーを押すとイベントをセットしましたとＬＣＤ表示されます。
これで、１つのイベントが設定されました

次のイベントを設定するために、時間設定モードに移るか、設定終了するかの問い合わせをしてきます。
また入力に誤りがあれば（取消）キーを使って、間違っている設定まで戻ってください

（ここで一言）
メッセージコードには、メッセージに対応したコードだけではありません
外部制御を行うためのコードも割り付けられています
コードは下記の通りです。

	オン	オフ
外部制御１	４０	４３
外部制御２	４１	４４
外部制御３	４２	４５

Ｂ９）１イベント継続確認

モ	―	ド	イ	ベ	ン	ト	ヲ		セ	ッ	ト	シ	マ	シ	タ
ボ	タ	ン	デ	シ	ジ	シ	テ	ク	ダ	サ	イ				

１イベントの設定が終了すると、上記の画面になります。
この時点では今まで設定したイベントは確定していますが、最終的に登録されていません。
（ＡＪＵＳＴ）キー 設定しました全イベントを登録し、設定モードを終了後通常モードになります
（取消）キー 設定したイベントをすべてキャンセルして、設定モードを終了し通常モードに移ります
（セット）キー 次のイベント設定モードに移ります
★（ＡＪＵＳＴ）キーを押してイベントを記録しますと、前回までに登録していた情報はすべて入れ替わりますので注意してください。

Ｃ．入力した情報の確認方法

登録情報確認を行う場合（情報）スイッチを上にしてください。

また確認モードを中止したい場合は（取消）キーを押してください

Ｃ１）確認モード１

０	８	：	０	０	.	０	０				Ｉ	Ｖ	＝	０	１
月		水		金		日	Ｆ		Ｈ		Ｖ	Ｒ	＝	０	０

最初に表示されるのは、イベント１の時刻、曜日、音量が表示されます。

次のイベントに進みたい場合は（＋）キー、前のイベントを見たい場合は、（－）キーを押します。

表示されているイベントの登録メッセージコードを見たい場合は（セット）キーを押します

Ｃ２）確認モード２

Ｍ	Ｃ	１	＝	１	２			Ｍ	Ｃ	＝	３	２			
Ｍ	Ｃ	３	＝	０	４			Ｍ	Ｃ	＝	０	０			

Ｃ１のイベント表示に戻るときは（セット）キーを押します

D．入力した情報の削除方法

このモードは、入力情報確認中にのみ有効なモードです。

まず、C.）の入力確認状態（情報スイッチを上）にします。

0	8	:	0	0	.	0	0				I	V	=	0	1
月		水		金		日	F		H		V	R	=	0	0

削除したい場合、入力確認モードで、削除したい
イベントを（＋）（－）キーを使用し表示させます

▽

（＋）（－）キーで削除したいイベントに会わせる

0	8	:	0	0	.	0	0				I	V	=	0	1
月		水		金		日	F		H		V	R	=	0	0

削除したい画面（イベント）が出力している表示
画面で（取消）スイッチを３秒間押し続けますと

M	C	1	=	0	0				M	C	2	=	0	0	
M	C	3	=	0	0				M	C	4	=	0	0	

そのそのイベントは削除され、そのイベントの、
すべての情報が削除されます

イ	ベ	ン	ト	ヲ		サ	ク	ジ	ョ	シ	マ	ス	カ		
				ボ	タ	ン	デ	シ	ジ	シ	テ	ク	ダ	サ	イ

この画面モード時に（ＡＪＵＳＴ）キーを押す
ことにより、設定しましたイベントを削除し

削除モードを終了し、通常モードに戻ります
また（取消）キーを押すと、設定した削除イベントをキャンセルして、設定モードを終了し、通常モードに戻ります

ジ	ョ	ウ	ホ	ウ		キ	―		ヲ						
					モ	ト	ニ	モ	ド	シ	テ	ク	ダ	サ	イ

（注意）通常モードに戻る時、情報キーが上に
入っている場合、左記のメッセージが

出力されますので、情報キーを素の
位置（中央）に戻してください

Ｅ．イベント情報の変更

このモードは、入力情報確認モードにのみ有効なモードです。

まず、前記の入力できる状態（(情報）スイッチを上）にします。

（＋)、(－）キーを操作して変更したいイベントに合わせます。

合わせたら、(修正）キーを３秒間押し下げ続けますと、イベント変更モードになります。

操作方法は情報設定モードと同一になりますのでそちらを参照して修正をしてください。

（ただし、ここでは１イベントしか追加はできません）

修正したいイベントの画面に合わせます

0	8	:	0	5	.	0	0				I	V	=	0	5
月	火	水	木	金							V	R	=	0	0

修正したいデーター

修正キーを３秒３秒間押し続けるとイベント情報を

0	8	:	0	5	.	0	0				I	V	=	0	5
月	火	水	木	金							V	R	=	0	0

修正できる状態になります。

入力する方法は、Ｂと同様の手順で行います

まず、時間の場所にカーソルが出力されます。変更がない場合は、(セット）キーを押してください。

（セット）キーだけを押した場合は変更なしとみなされ、上図の場合８時となり変更されません。

修正する場合には、(＋)、(－）キーを使用して修正してください。

同様に分、秒、その他の操作はイベント入力と同様です。

イ	ベ	ン	ト	ヲ		シ	ュ	ウ	セ	イ	シ	マ	ス	カ	
				ボ	タ	ン	デ	シ	ジ	シ	テ	ク	ダ	サ	イ

１イベントの修正が終了すると、上図の画面になります。

この時点では、イベント情報は確定していますが最終的に追加登録されていません。

修正情報を登録するためには、この画面モードの時に（ＡＪＵＳＴ）キーを押すことにより、設定した修正イベントを登録し、修正モードを終了し、通常モードに戻ります。

また（取消）キーを押すと、設定した追加イベントをキャンセルして、設定モードを終了し通常モードに移ります。

注意）

通常モードに戻るとき、情報キーが上に入っている場合は下図のメッセージが出力されますので情報キーを元の位置（中央）に戻してください。

ジ	ョ	ウ	ホ	ウ		キ	―		ヲ						
					モ	ト	ニ	モ	ド	シ	テ	ク	ダ	サ	イ

Ｆ．追加のイベント情報入力の方法

このモードは、入力情報確認モード中にのみ有効なモードです。

まず、前記の入力確認できる状態（(情報）スイッチを上）にします。

（＋)、(－）キーを操作して登録していないデータを画面に表示して、(修正）キーを３秒間押し下げ続けますと、イベント追加モードになります。

操作方法は情報設定モードと同一になりますので、そちらを参照して追加登録してください。

（ただし、ここでは１イベントしか追加はできません）

また削除モードにて削除されたイベントに追加設定もできます。

下図の画面が何も設定されていない画面です

？	？	：	？	？	.	？	？				I	V	＝	0	5
月	火	水	木	金	土	日	F	E	H		V	R	＝	0	0

登録していないデーター画面

（時間は？？で表示される）

0	0	：									I	V	＝	0	5
月	火	水	木	金	土	日	F	E	H		V	R	＝	0	0

追加／削除キーを３秒押すと、イベント登録を追加

できる状態になります

入力する方法は、Ｂと同様の手順で行います。

イ	ベ	ン	ト	ヲ		ツ	イ	カ	シ	マ	ス	カ			
				ボ	タ	ン	デ	シ	ジ	シ	テ	ク	ダ	サ	イ

１イベントの追加設定が終了すると、左記の画面に

なります

この時点ではイベント情報は確定していますが、最終的に追加登録されていません。

追加登録するためには、この画面モードの時に（ＡＪＵＳＴ）キーを押すことにより、設定しました追加イベントを登録し、追加設定を終了し、通常モードに戻ります。

また（取消）キーを押すと、設定したイベントをキャンセルして、設定モードを終了し通常モードに移ります。

注意）

ジ	ョ	ウ	ホ	ウ		キ	―		ヲ						
					モ	ト	ニ	モ	ド	シ	テ	ク	ダ	サ	イ

通常モードに戻るとき、情報キーが上に入っている場合は上図のメッセージが出力されますので情報キーを元の位置（中央）に戻してください。

G．特殊イベントでのメッセージ設定の方法

※特殊イベントとは、本体の背面にある押しボタン接点にスイッチを接続し、そのスイッチが押されたときに、下記にて設定するメッセージコードの音声を出力出来るイベントです。
通常のイベント設定では時間などを表示しましたが、特別イベントでは時間ではなく押しボタンが押されたときに動作するため、ボリウムと１つの音声コードのみの入力となります。
また、画面表示も通常と違いますので注意してください。

入力確認モード中に（ＡＪＵＳＴ）キーを押しますと、特別イベント入力モードになります。

M	C	1	＝	0	8						I	V	＝	S	
											V	R	＝	0	0

特殊イベント入力画面です
ここで（ＡＪＵＳＴ）キーを押しますと、イベント確認
に戻ります。

M	C	1	＝	0	8						I	V	＝	S	
											V	R	＝	0	0

（情報）キーを中央に押しますと、時刻表示に戻ります。
（修正）キーを３秒間下方向に入れますと、特殊イベント
入力モード（左記画面）になります
特殊イベントの設定画面です。通常のイベントと同じように（＋）キー、（－）キーを使用して出力したいメッセージコードを設定して（セット）キーを押してください。

M	C	1	＝	0	8						I	V	＝	S	
											V	R	＝	0	5

次のボリウム設定になります。
（取消）キーでこのモードを終了して時刻表示に戻ります。
（＋）キー、（－）キーを使用してボリウムを設定します。
（セット）キーを押すと、特殊イベントが設定され、時刻表示に戻ります。

注意）

ジ	ョ	ウ	ホ	ウ		キ	―		ヲ						
					モ	ト	ニ	モ	ド	シ	テ	ク	ダ	サ	イ

通常モードに戻るとき、情報キーが上に入っている場合は上図のメッセージが出力されますので情報キーを元の位置（中央）に戻してください。

（取消）キーを押すと、イベントコード設定に戻ります。

H．登録情報を聞いて確認する方法

（出力）キーを下にすることにより、登録情報確認音声モードになります。

このモードにしますと、イベント設定されている音声コード全てをテストモードとして聞くことができます。

まず、（＋）キーを押しますと１番目の設定したイベント設定の音声が出力されます。

音声出力の順番はイベント番号（ＩＶ）の若い順から鳴り始め、画面には動作時間が表示されます。

一つのイベントで最高４回の音声が出力されます。
鳴り終わった時点で（＋）キーを押すと、次のイベント設定の音声が出力されます。

全ての音声が出力されますと、画面に『テストスイッチヲ　モドシテクダサイ』と表示されますので、（出力）スイッチを中央に戻してください。

途中でも終了する場合は、（出力）スイッチを中央に戻しておくとメッセージ終了後通常モードに戻ります。

イベントの優先順位

１．　日曜、祝日出勤モード（曜日無視して出力）
２．　週始め
３．　週休２日制モード
４．　週休１日制モード
５．　通常のカレンダー
（イベントは先に入力されたほうから優先されます）

※週休２日制にして、通常の土曜日に設定したイベントがある場合には、音声出力されないので注意してください。

６．ＩＣカードの利用（オプション）

ＩＣカードは下記のような場合に使用します。

これらの場合、有償になりますので販売店にご相談ください。

お客様で設定ができない場合で販売店の技術者が
ＩＣカードに書き込んで対応させていただく場合

本装置設定以外の設定をお望みの場合

お客様オリジナルの音声又は音楽を登録したい場合

お客様のカレンダーを登録したい場合

本装置を利用して、全く別の目的でご使用に
なりたい場合

7．“故障かな？”と思ったら

症　　状	チ ェ ッ ク す る 箇 所
電源が入らない （液晶表示しない）	・ＡＣアダプターは正常に接続されていますか？ ・後面パネルの電源スイッチは入っていますか？ ・ＡＣアダプターのコンセントに１００Ｖはきていますか？ 他の１００Ｖ機器を利用して電源がきている事を確認してください。
音がでない	・本装置とアンプに正常にケーブルが接続されていますか？ ケーブルを接続してください。 ・（情報）キーの設定が　上　になっていませんか？ （情報）キーを中央に戻してください。 ・（出力）キーの設定が　下　になっていませんか？ （出力）キーを中央にもどしてください。 ・各種情報入力はしましたか？ マニュアルにしたがって各設定をしてください。
外部制御が働かない	・情報は正確に入力しましたか？ 『Ｃ．入力した情報の確認の方法』の操作で確認してください。
続けてメッセージを出力する設定をしたが、 ２番目のメッセージが出力しない	・２番目の設定時間が間違っていませんか？ 設定をやり直してください。 （注意）１番目の設定したメッセージが終了していない時刻に、２番目の時間を設定した場合、無視されますので終了時間を確認してください。 この場合、イベント内の一部修正はできませんので、『Ｄ．入力した情報の削除方法』の操作で間違っているイベントを、『Ｅ．追加のイベント情報入力の方法』の操作でイベントを追加してください。

8．登録メッセージ内容

1．　チャイム１（７秒）
2．　チャイム２（６秒）
3．　チャイム３（７秒）
4．　チャイム４（６秒）
5．　みなさんおはようございます。（４秒）
6．　ただいまより朝礼を行います。（５秒）
7．　みなさん休憩の時間になりました。（５秒）
8．　みなさん休憩の時間が終わりました。（５秒）
9．　まもなく作業打ち合わせが始まります。（５秒）
１０．ただいまより作業打ち合わせを行います。（５秒）
１１．みなさん１０時になりました。（４秒）
１２．みなさん正午になりました。（４秒）
１３．みなさん１時になりました。（４秒）
１４．みなさん３時になりました。（４秒）
１５．みなさんまもなく今日の作業を終わります。（５秒）
１６．作業員のみなさん今日の作業を終了します。一日ご苦労さまでした。（９秒）
１７．非常警報が作動しました。速やかに安全な場所に待避してください。（９秒）
１８．まもなく朝礼が始まります。お集まりください。（６秒）
１９．みなさん元気にラジオ体操をいたしましょう。（５秒）
２０．始業時前、電気、機械、保護具等の点検確認をしましょう。（８秒）
２１．作業責任者、職長さんは、打ち合わせ室にお集まりください。（７秒）
２２．腰をおろして休憩いたしましょう。（５秒）
２３．作業を中断して休憩してください。（５秒）
２４．心を十分引き締めて安全に努めてください。（６秒）
２５．安全帯を確認して作業にかかりましょう。（６秒）
２６．保護具を確認して作業にかかりましょう。（６秒）
２７．これからの時間帯が一番多く事故が起きております。心を十分引き締めて安全に努めてください。（１２秒）
２８．特に高所作業では確実に安全帯の使用を御願いいたします。（８秒）
２９．整理整頓後片付けをしましょう。
　　受持ち場所の火の始末、煙草の吸いがらには特に注意してください。（１３秒）
３０．整理整頓、清掃を行ってください。また防火責任者の方は点検を行ってください。（１１秒）
３１．危険区域より待避してください。（５秒）
３２．残業される方は、作業責任者に申し出てください。（７秒）

１０．音量設定表

減衰量が大きい値ほど音は小さくなります。

音量設定			音量設定		
音量	設定値	減衰量	音量	設定値	減衰量
０	０２１０		６	１０４６	－８ｄｂ
１	０８４６	－１８ｄｂ	７	１０８６	－６ｄｂ
２	０８８６	－１６ｄｂ	８	１１０６	－４ｄｂ
３	０９０６	－１４ｄｂ	９	２０１６	－２ｄｂ
４	１０１６	－１２ｄｂ	１０	８０１６	０
５	１０２６	－１０ｄｂ			

一般的にご使用の際は６～１０の間でご使用いただき、全体の音量はパワーアンプにて調整してください。

また本機にはトータルの音声調整用ボリウムもついておりますので、この調整もご利用ください。